

二日月

ふっかづき

二日月って どんな月？

小学四年の杏に妹ができた。

泣いてばかり。

ミルクを飲んでも吐き出してしまおう。

ママはかかりきりだ。

病院から帰ってきた。

口からはチューブ、手足は鉛筆のよう。

パパはだまってこわい顔、

ママは目をあかくしてぼんやり。

杏はおいてきぼり。

心の中は不平と不満。思わず叫ぶ。

「芽生なんか、生まれてこなきゃよかったんだ」

これが感動のドラマの幕開けです。



絵 丸山ゆき

原 作 いとう みく
台 本 笹部 博司
音 楽 野瀬 珠美
演 出 三浦 真央
芸術監督 田代 雅春



新潟市北区文化会館
館長・芸術監督

田代 雅春

「二日月」の本を北区文化会館のスタッフみんなで読んだ。小学生・杏が待ち望んだ妹は「長生きできないの?」。この作品にはたくさんの共感できる感動的なメッセージが込められている。この作品を上演したいとスタッフ一同は心をひとつにした。その思いを原作者いとうみく先生にお伝えすると、とても喜んでくれて「公演を観に行きたい」と。「二日月」上演に向けて燃えています。



台本・演出指導

笹部 博司

田代館長から相談があった。すぐつい最近読んだ「二日月」の本が浮かんだ。小学生の課題図書で、息子と一緒に読んだ。妻は言った。「このお母さんが偉いのよ。彼女の事を考えると涙が止まらないわ」よし、見ている人の涙が止まらない芝居を作ってやろう。



演出
三浦 真央

小学6年生～高校3年生まで、リハーとびあ演劇スタジオキッズコースAPRICOTに在籍。2012年「お芝居探検隊」で初演出。また、翌年「名犬ラッシー」では劇中の1シーンの演出を行う。大学入学後、演出助手や舞台監督助手としてAPRICOTの作品作りに関わる。現在は新潟青陵大学に在籍し、演劇教育に関する研究を進めている。

応募要項

応募条件

- 対象：【子どもの部】小学1年生から中学3年生の方(男女問わず)
【大人の部】30歳以上の方(男女問わず)
※ただし「保健室の先生」役を希望の方は年齢制限はありません。
- 2017年4月から8月25日の練習スケジュールに必ず参加できる方
※練習は毎週1回(土曜日あるいは日曜日・13:00～17:00)
- 出演料・報酬は支払いません。
- 練習・公演日に要する交通費は各自ご負担下さい。

練習場所

新潟市北区文化会館 練習室
※日程により練習室の場所が変更になる場合がございます。

応募方法

下記のワークショップ・オーディション参加申込み書を当館窓口へ直接お持ちいただくか、FAXか郵送にて受付致します。

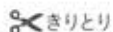
募集キャスト ※オーディション対象年齢

- 杏(主人公)
 - 真由(杏のお友達)
 - 春菜(杏のお友達)
 - 藤枝くん(杏のお友達)
 - 葉月(真由の妹)
 - 3人組の男の子
 - 杏のママ
 - 杏のパパ
 - 杏のおばあちゃん(対象:60代女性)
 - 保健室の先生(対象:年齢制限なし)
 - コーラス4人程度(対象:小学校4年生～中学校3年生)
- ※対象:
小学校
高学年
小学校低学年
※対象:30～40代

アクセス



■電車 JR白新線 豊栄駅より徒歩約15分、タクシー約5分
■車 JR日本海東北自動車道 豊栄新潟東港ICより約6分、
新幹ハイパス豊栄ICまたは豊栄ICより約12分



ワークショップ・オーディション参加申込書			●申し込み締め切り:2017年1月20日(金) 必着
ふりがな	年齢	ふりがな	
お名前	男・女 オ 中学生以下の方	保護者のお名前	
ご住所 〒	集合住宅等の名前		号室
TEL ()	希望キャストがございましたらご記入下さい。		
FAX ()			